

5日目 7月19日

会 場: 県立浜山球場

第2試合		~2回戦~																	
T E A M		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E
大 東		0	0	0	0	1	0	0	3	0							4	9	0
津和野		0	0	0	0	0	0	0	0	0							0	2	1
(投手-捕手)																			
・ (大)		川上 - 稲田遥																	
・ (津)		岡→中野→岡 - 中島																	
(長 打)		(二塁打)						(三塁打)						(本塁打)					
・ (大)		神庭																	
・ (津)																			
(審判) [球審]		清水洋			〔一塁〕 佐々井			〔二塁〕 波多			〔三塁〕 上手								
(チーム成績)																			
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守備	失	暴	ボ	逸	打妨	
(大)	29	9	4	1	0	0	3	5	4	3	7	2		0	0	0	0	0	
(津)	28	2	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0		1	0	0	0	0	
「大東、川上の2試合連続完封で3回戦へ」																			
<p>津和野のエース岡は、1回戦で9回14奪三振。大東の川上も7回を完封と、好投手どうしによる投手戦が予想された。</p> <p>試合は立ち上がりから締まった投手戦となった。大東は5回表に1死から9番稲田遥が四球で出塁すると、続く1番佐藤の右安の間に3塁に進塁する。続く2番大坂が2球目にスクイズを仕掛け、これが見事に決まり先制点を奪った。しかし、その後得点は動かず迎えた8回表、大東は大坂がセフティーバントを仕掛けて内野安打で出塁すると、盗塁で2塁とし、3番神庭のレフトへの適時打で追加点を奪う。ここから連打を浴びせ、津和野の岡を降板させる。大東は攻撃の手を緩めず、その後もスクイズで追加点を奪うなど、この回一挙3点の攻撃をみせ4対0で津和野を振り切った。津和野は大東先発、川上の前に9回を僅か2安打に抑えられ、得点することは叶わなかった。</p>																			

